

各部の名称と機能

①ポートセレクトボタン

ポートセレクトボタンを押してポートを切り替えられます。操作方法については、「操作一覧表」をご覧ください。

② PC1 LED (緑) / PC2 LED (緑)

ポートの状態を表します。
点灯：選択されているポートです。
消灯：選択されていないポートです。
点滅：選択されているポートです（オートスキャン時/切替ロック時）。

③コンソールポート

コンソールケーブルを接続するポートです。キーボード・マウス・ディスプレイはコンソールケーブルに接続します。

④パソコンポート

KVM ケーブルを接続するポートです。KVM ケーブルでパソコンに接続します。

⑤シリアル番号/リビジョン (底面)

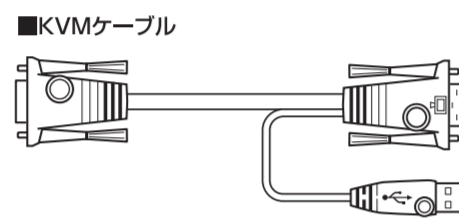
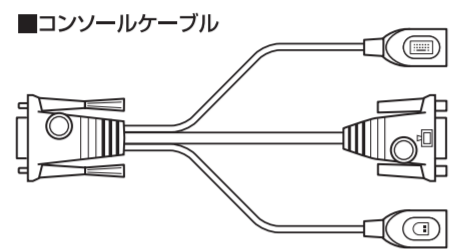
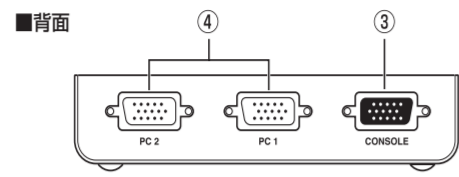
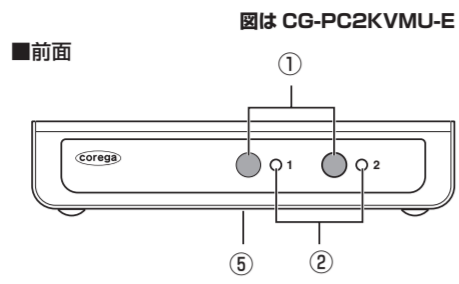
シリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、コレガサポートセンターへ問い合わせの際に必要となります。

■コンソールケーブル

本商品とキーボード・マウス・ディスプレイを接続するケーブルです。



本商品の専用ケーブルです。ほかの切替器では使用できません。また、ほかの切替器のコンソールケーブルは本商品では使用できません。対応しないケーブルを接続した場合、本商品・ケーブル・機器を破損するおそれがあります。



■KVM ケーブル

本商品とパソコンを接続するケーブルです。



本商品の専用ケーブルです。ほかの切替器では使用できません。また、ほかの切替器のKVM ケーブルおよび CG-KVMCBL18U は本商品では使用できません。対応しないケーブルを接続した場合、本商品・ケーブル・機器を破損するおそれがあります。

本商品の接続・設置方法

本書裏面の「安全にお使いいただくためにお読みください」をよくお読みになり、正しい場所に設置してください。「接続手順」と「接続図」をご覧ください。正しく接続・設置してください。



・本商品を接続する前に、パソコンとディスプレイの電源を必ずオフにしてください。
・接続の際はコネクタの形状や向きを確認してください。接続するコネクタや向きを間違えた場合、端子を破損するおそれがあります。
・接続の際はポートにしっかりと接続してください。しっかりと接続されていないと誤動作を起こしたり、動作が不安定になったりするおそれがあります。
・ケーブルが引っ張られた状態で接続したり、ケーブルの上に物など置いたり、ねじったり、無理に折り曲げたりしないでください。ケーブルが断線するおそれがあります。



キーボード・マウス・ディスプレイがお使いのパソコンで正常に動作することをあらかじめ確認しておいてください。正常に動作しない場合は、パソコンやOSの設定、デバイスドライバなどを確認して、それぞれのパソコンで正しく動作させてください。

■接続手順

「接続図」をあわせてご覧いただき、次の手順に従って接続します。「接続図」ではCG-PC2KVMU-Eを例に説明しています。

①付属のKVM ケーブルを、本商品のパソコンポートに接続します。

②KVM ケーブルの反対側を、パソコンのディスプレイポート（またはビデオポート）、USB ポートに接続します。各ポートの位置は、お使いのパソコンによって異なります。

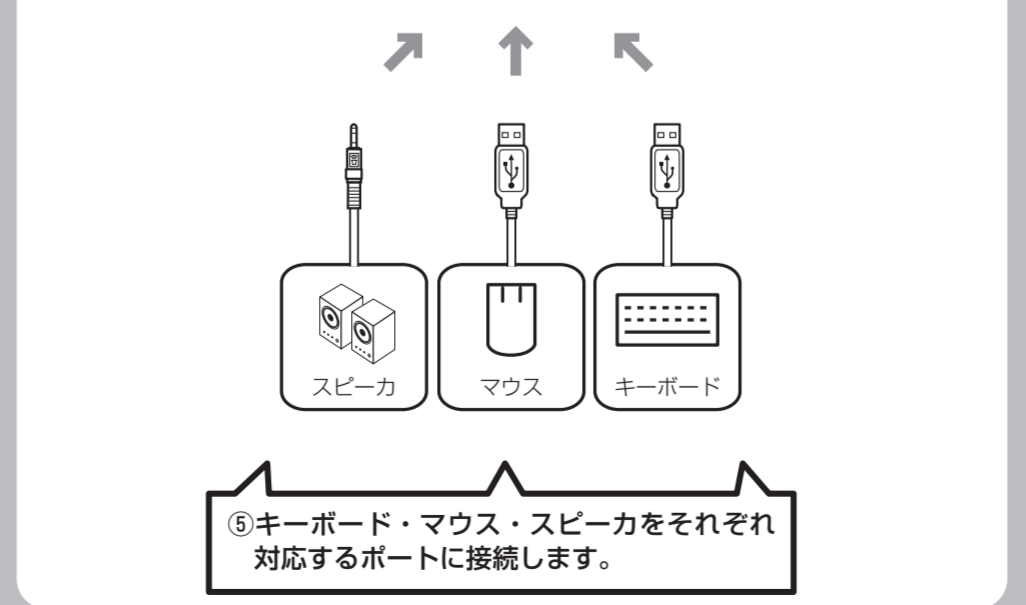
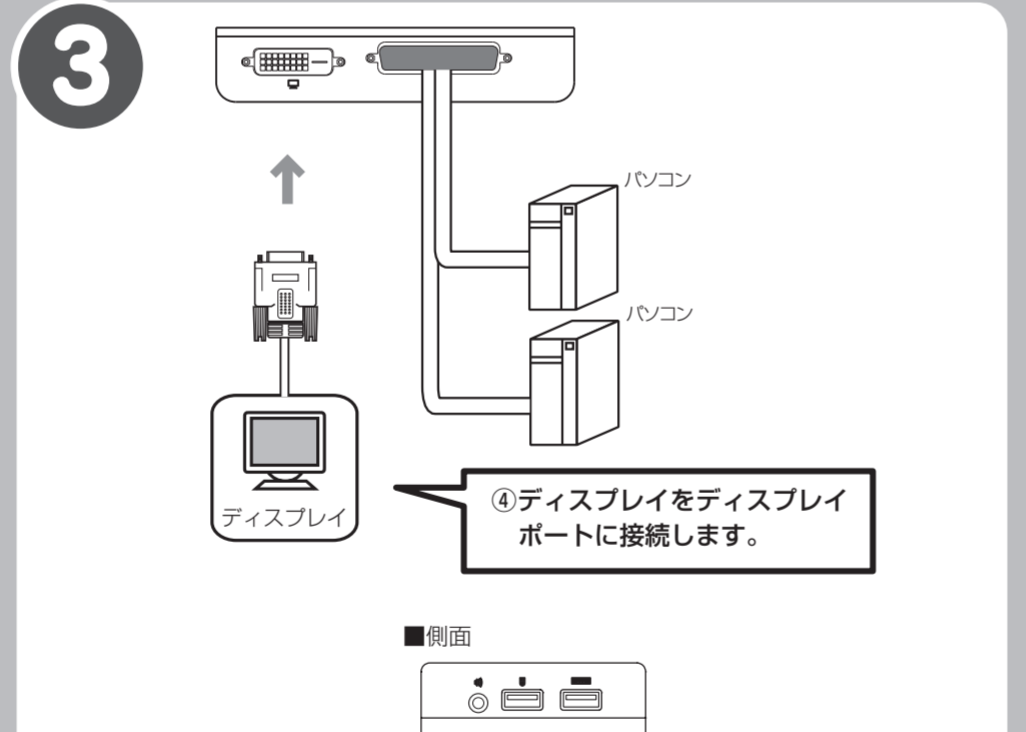
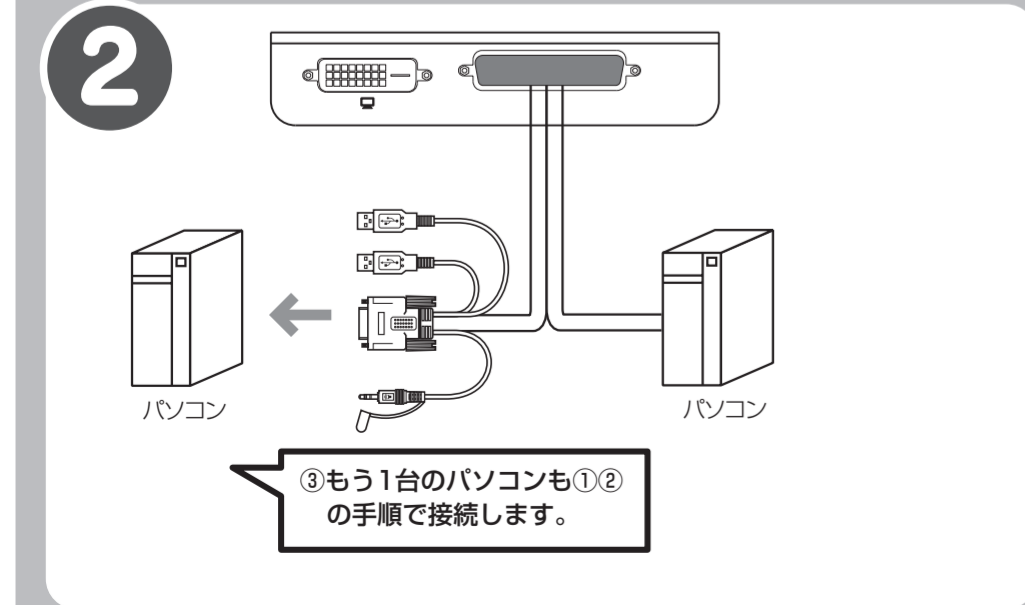
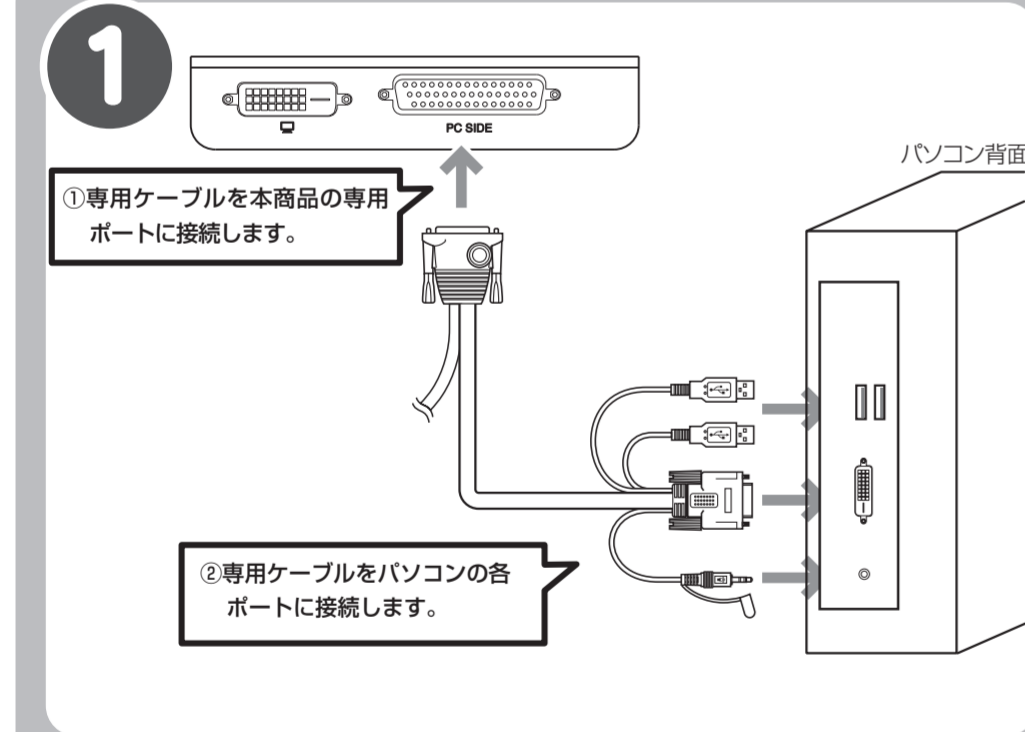
③もう1台のパソコンも①②の手順で本商品に接続します。

④付属のコンソールケーブルを、本商品のコンソールポートに接続します。

⑤お使いになるキーボード・マウス・ディスプレイを、コンソールケーブルの各ポートに接続します。

以上で接続・設置は完了です。パソコンやディスプレイなどの電源をオンにします。

接続図



本商品の操作方法

■ポートの切り替え方法

本商品のポートの切り替えは、本体前面のポートセレクトボタンまたは、キーボードのホットキーで操作します。操作方法は、「操作一覧表」をご覧ください。

■切替ロック機能

切替ロック機能は、一時的にホットキー操作でのポート切り替えを無効にする機能です。キーボード・マウス・ディスプレイを現在選択しているポートで固定することで、[Scroll Lock] キーを多用する場合に便利です。操作方法は、「操作一覧表」の「ホットキー操作」をご覧ください。

■オートスキャン機能

オートスキャン機能は、複数のパソコンを一定時間で自動的に切り替える機能です。操作方法は、「操作一覧表」の「ホットキー操作」をご覧ください。

■Mac キーボードマッピング機能

Mac キーボードマッピング機能を使用すると、USB 接続のDOS/Vパソコン用109キーボードでMacintoshの英語配列キーボードに相当する操作ができます。Mac キーボードマッピング機能を使用する場合は、「オプション設定」で、選択中のポートに接続されたパソコンのOSをMacintoshに設定してください。109キーボードとMacキーボードの対応表は、「操作一覧表」の「Mac キーボードマッピング機能」をご覧ください。

操作一覧表

■ポートセレクトボタン操作

動作内容	操作方法
KVM を任意のポートに切り替える (※ 1) (※ 2)	切り替えたいポートのポートセレクトボタンを押す
オートスキャンを開始する (※ 3) (※ 4) (※ 5) (※ CG-PC2KVMU-E : PC1 → PC2 → PC1...) (※ CG-PC4KVMU-E : PC1 → PC2 → PC3 → PC4 → PC1...)	ポートセレクトボタンの1と2を同時に3秒以上押す
オートスキャンを終了する	(オートスキャン動作中に) 切り替えたいポートのポートセレクトボタンを押す

■ホットキー操作

動作内容	操作方法
ポート切り替えを呼び出す	[Scroll Lock] → [Scroll Lock]
KVM を任意のポートに切り替える (※ 1) (※ CG-PC4KVMU-E のみ)	(ポート切り替えの呼び出し後に) [F1] または [F2] または [F3] または [F4] (※ [F1] = PC1, [F2] = PC2, [F3] = PC3, [F4] = PC4)
KVM を次のポートに切り替える (※ 1) (※ CG-PC2KVMU-E : PC1 → PC2 → PC1...) (※ CG-PC4KVMU-E : PC1 → PC2 → PC3 → PC4 → PC1...)	(ポート切り替えの呼び出し後に) [Enter]
KVM を次のポートに切り替える (※ 1) (※ CG-PC4KVMU-E のみ : PC1 → PC2 → PC3 → PC4 → PC1...)	(ポート切り替えの呼び出し後に) [↓]
KVM を前のポートに切り替える (※ 1) (※ CG-PC4KVMU-E のみ : PC4 → PC3 → PC2 → PC1 → PC4...)	(ポート切り替えの呼び出し後に) [↑]
ポート切り替えをしないで終了する	(ポート切り替えの呼び出し後に) [Esc] または [Space]
オートスキャンを開始する (※ 3) (※ 4) (※ 5) (※ CG-PC2KVMU-E : PC1 → PC2 → PC1...) (※ CG-PC4KVMU-E : PC1 → PC2 → PC3 → PC4 → PC1...)	(ポート切り替えの呼び出し後に) [A]
オートスキャンの切り替え時間を変更する (※ 6)	(オートスキャン動作中に) [1] または [2] または [3] または [4] (※ [1] = 3秒, [2] = 5秒 (初期設定), [3] = 10秒, [4] = 20秒) (オートスキャン動作中に) [Esc] または [Space]
オートスキャンを終了する	(オートスキャン動作中に) [Esc] または [Space]
選択しているポートで切り替えをロックする	[Ctrl] + [F1] → [Enter]
切替ロックを解除する	(切替ロック時に) [Ctrl] + [F1] → [Enter]
オプション設定を呼び出す	[Ctrl] を押しのまま [F12] を押し、[F12] を離して [Ctrl] を離す
選択中のポートに接続されたパソコンのOSをMacintoshに設定する	(オプション設定呼び出し後に) [F2]
選択中のポートに接続されたパソコンのOSをSunに設定する	(オプション設定呼び出し後に) [F3]
選択中のポートに接続されたパソコンのOSを自動 (Windows) に設定する	(オプション設定呼び出し後に) [F10]
オプション設定をテキストに書き出す	(オプション設定呼び出し後に) [F4]
オプション設定を初期値に戻す	(オプション設定呼び出し後に) [R] → [Enter]
オプション設定を設定しないで終了する	(オプション設定呼び出し後に) [Esc] または [Space]

表中ではキーボード=K、ディスプレイ=V、マウス=Mと省略します。

(※ 1) すべてのポートに切り替わります。

(※ 2) 切替ロック時も切り替わります。切り替えたあと切替ロック状態は継続します。

(※ 3) パソコンの電源がオンのポートのみ切り替わります。

(※ 4) オートスキャン中は、開始時に選択していたポートのパソコンのマウス操作のみ可能です。キーボード操作はできません。

(※ 5) 前回の切替時間の設定でオートスキャンを実行します (初期値は5秒)。

(※ 6) 切替時間はオートスキャン中のいつでも変更できます。

■Sun キーボードマッピング機能

Sun キーボード	USB 109 日本語キーボード
Stop	[Ctrl] → [T]
Again	[Ctrl] → [F2]
Props	[Ctrl] → [F3]
Undo	[Ctrl] → [F4]
Front	[Ctrl] → [F5]
Copy	[Ctrl] → [F6]
Open	[Ctrl] → [F7]
Paste	[Ctrl] → [F8]
Find	[Ctrl] → [F9]
Cut	[Ctrl] → [F10]
Compose	[Application]
◆	[Windows]
□	[Ctrl] → [1]
○	[Ctrl] → [2]
●	[Ctrl] → [3]
☾	[Ctrl] → [4]
Help	[Ctrl] → [H]

■Mac キーボードマッピング機能

Mac キーボード	USB 109 日本語キーボード
shift	[Shift]
control	[Ctrl]
⌘	[Windows]
⌘	[Ctrl] → [1]
⌘	[Ctrl] → [2]
⌘	[Ctrl] → [3]
⌘	[Ctrl] → [4]
alt (option)	[Alt]
F13	[Print Screen]
F14	[Scroll Lock]
F15	[Ctrl] → [Windows]
=	[Application]
return	[Enter]
delete	[Back Space]
help	[Insert]